

天神だより

発行：社会福祉法人 天神会
〒714-0044 岡山県笠岡市神島 3628-16
TEL.0865-67-4122 (代)
<http://www.tenjinkai.org/>

2019年1月20日発行

新春号
No.86



TENJIN

理事長挨拶

新年のご挨拶

理事長 岡崎 利治



新年明けましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、「晴れの国おかやま」の安全神話が崩れるほどの厳しい災害に見舞われ、豪雨災害の被災者の皆様には、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

ことしの干支は、「亥」です。「口」は植物の成長に例えると、草木が成長を終えて形が整った様子を表し、「亥」は発芽を待つ植物の種を指すそうです。この事から「成熟した個人や

組織が、新たな活動に向けてエネルギーを内部に蓄え、次の段階のために準備する」年になり、内部の充実を心がけると良い年ということになります。

さて、今年の天神会は、「健康で楽しく仕事をすることをテーマに取り組もうと考えております。法人を経営していくための重要な三要素として、「人」「もの」「金」と言われています。特に「人」は、人財と言われるように会社にとっては財産であります。しかし、その財産である職員の体力や精神力、職場環境が整っていないければ、職員一人ひとりが最高のパフォーマンスを発揮することはできません。また、労働人口の減少や労働力の高齢化など、日本の労働者及び雇用を取り巻く環境の変化も合わせると、いかに職員が長く働ける環境づくりが必要不可欠であるかを実感します。

天神会では、職員の健康そのものが重要な「経営資源」と認識し「ヘルスケア推進プロジェクト」を立ち上げ、職員の活力向上や生産性の向上など天神会の活性化の基となる職員の健康維持増進に戦略的に取り組んでいます。

現在では、これら活動を通じて、職員一人ひとりの意識は大きく変化し、自分自身の健康に配慮した生活を送りたいという風土ができてつづきます。また、職員の意識改革が進んでも働く環境についての改善がされなくては意味がありません。今の業務にムダはないか改善することはないかをQC活動を用いて各現場の小集団活動をしています。また、第三者評価も受けており、プロの目から見ていただき厳しい指摘を受けることで、よりプロフェッショナルな介護現場を構築していくとともに、生産性の向上・業務の効率化に繋がっています。生産性の向上・業務の効率化により得られた成果は、職員にも還元していきたいと思っております。

本年も社会福祉法人天神会職員一同、より安全で品質の高い介護サービスを提供し、地域社会に貢献してまいりたいと考えております。皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。そして、2019年が皆様にとりましても輝かしい年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

2019 各施設より

あけましておめでとうございます



このしま介護老人保健施設

施設長代理 滝井 美咲緒

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。旧年中は皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年4月より施設長代理に就任し10ヶ月が経過しました。社会を取り巻く環境は厳しいものがあります。それに対応するため、昨年より働き方改革を進めていくための準備をしてまいりました。今年は、生産性向上のため①-Tの導入②職場環境改善③腰痛対策の推進、以上の3点を重要な施策として取り組んで参ります。また、人材育成のための研修にも力を入れていき、楽しく働きやすい職場を目指して行きたいと考えております。



サービス付高齢者向け住宅プリンスコート

施設長 渡邊 宏

新年明けましておめでとうございます。

2019年元旦の朝、プリンスコートより香川県広島からの初日の出を入居者の皆様と拝みました。瀬戸大橋を左手に見ながら午前7時12分ごろに四国、香川県広島からの初日の出は、何とも言えぬ絶景でした。

昨年、8月にオープンいたしましたプリンスコートは、神島地区の皆様方、特に地元古江の皆様方には色々な面で大変お世話になりました。また、9月に行われました笠岡市の無形民俗文化財である神島天神祭では、神東地区の皆様のご配慮により、祭り当日わざわざ船によるお渡りを披露してくださり、大変ありがとございました。

今年も「暮らしの継続」を基本理念とし、元気な方から介護が必要な方まで、一人ひとりの個性や生活リズムを大切に、自立したその人らしい暮らしをサポートしていきたいと思えます。



軽費老人ホームケアハウスこのしま

施設長 岡部 美衣

入居者の皆様と共に

新年あけまして、おめでとうございます。

昨年メディアでは健康寿命という言葉がとりあげられ、残りの人生を元気に過ごすという考え方が広まりました。

ケアハウスでも「介護予防」をテーマにクラブ活動や季節の行事、サポート活動を継続しています。その中で入居者の皆様が自主的に配下膳の手伝いや洗濯たたみ、庭の手入れ、手芸を通して施設の中を彩って頂いております。

お互い声を掛けあいながら過ごしやすい生活の場所づくりが出来ていることには、感謝と共に人生の手本を見せていただいています。

今年はその年です。猪突猛進で入居者の方と一緒に元気にかけつけて行きたいと思っております。

2019 各施設より
おけましておめでとうございます



障害者支援施設 二つものしま荘

施設長 寺次 功

現在、障害者支援施設に求められる福祉ニーズとして、施設を住まいの場とする利用者様と、在宅で生活されている障害者の方、双方に対する個別的なケアの更なる推進や、地域で暮らしお一人おひとりが望む豊かな暮らしを支えるため、地域生活支援の拠点としての役割・機能を発揮することが求められています。

これらのニーズに 대응するため、そして皆様から信頼していただける施設を目指すために2019年も入所(生活介護・施設入所支援)・短期入所・日中一時支援、地域活動支援センター、相談支援、就労継続支援B型の各種事業の職員一丸となって努力して参りますので、更なるご支援を心からお願ひ申し上げます。



天神介護老人保健施設

施設長代理 原 真紀子

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり一言「あいさつ」を申し上げます。

昨年8月に中山施設長が就任され、天神老健職員と共に同じ船に乗り目標に向かって舵取りをしています。

地域の皆様のニーズを把握しながら、「安全・安心な施設運営」を行う事が我々の役割だと思っております。

今年も「地域交流会」「相談窓口」を中心とした地域のネットワーク作りや、「内外からのボランティアの積極的な受入れ」「健康で強い組織作り」を目指して、皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っております。

この新しい年がより佳き年になるよう心より祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



特別養護老人ホーム 天神荘

施設長 高田 美洋

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も私たちは、地域から愛され、「暮らしの継続」のお約束できる施設運営に努めて参ります。そして、ご入居の皆様お一人おひとりの意向や好みを大切に、穏やかな時をお届けしてまいります。

また、私たちはユニットリーダー研修実地研修施設としてユニットケアを学ぶ全国からの受講者の受入と、ユニットケア普及の活動にもあたってまいります。

引き続き変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



インドネシア人介護福祉士候補者入社式

12月6日、平成30年度インドネシア人介護福祉士候補者入社式を執り行いました。

今年入社した10名の候補者は、6ヶ月間インドネシアで研修を受けた後、母国を離れ関西研修センターで6ヶ月間の研修を修了し、天社会に入社となりました。

入社式にお越しいただいた在大阪インドネシア総領事館領事のユンカムハユン様からは「日本の文化や習慣を理解しなくては、適切な介護はできない。何より心からのケアが必要だ。勉強だけでなく人に寄り添うということを学び、信頼される人になって欲しい」と心温まるメッセージをいただきました。「ぼつぼつ寒くなったなあ。みんな大丈夫ですか?」と岡山弁を交えた歓迎の挨拶で新入社員緊張を和ませてくれ、自分達が入社したばかりの頃のことを振り返りながら、協力して共に乗り越えていこうと激励しました。

新入社員を代表してヌルファトマウィアルティさんは「新しい環境に慣れて、仕事と共に勉強もすっかりやっつけていかなくてはなりません。不安なことがたくさんあるかもしれませんが、支えになってくれる方がたくさんいます。笑顔を忘れず、健康に気を付けて3年後の国家試験を目指して頑張りましょう。」と挨拶し、これから始まる生活や仕事に意欲を燃やしていました。



ナディアトラーマ



ギタ レニサー



インドリアナ ノフィヤンティ



イケ メリヤ プラテウィ



イエニ セプタ ウィディアリニ



リリン ルスミヤンティ



メディア クルニアワンティ



ヌル ファトマウィアルティ



ニ マデ ストゥリアニ



ニ プトゥ イガ パルワティ

永年勤続表彰

10月19日、平成30年度永年勤続表彰式を開催しました。



15年
 森 基之
 寺次 功
 小見山 智明
 小林 真由美
 渡辺 徹
 竹内 恒夫
 中山 弘子
 廣井 妙子
 貞吉 千春
 田中 広美
 古宮 和貴

10年
 浅野 都
 宮崎 忍
 長嶺 愛
 中山 巖
 三木 和也
 田中 ひとみ
 西山 純子
 伊藤 宗勉
 石田 忠正
 坪井 陽子
 小見山 加名
 白井 里奈
 樋高 卓真
 村上 明浩
 早川 久美子



障害者支援施設こうのしま荘
 主任 笠原幸子
 天神会に入社し20年が過ぎました。入社当時は子どもが小さく、パート職員として勤務していました。現在は、障害者支援施設こうのしま荘で看護師として勤務しており、困難で辛いこともありますが、やりがいを感じながら充実した毎日を送っています。今後も身体に気を付けて、スタッフと協力しながら頑張っていこうと思います。



20年
 吉田 千加子
 笠原 幸子
 石井 武志
 25年
 高森 陽子
 30年
 伊藤 恵美子
 渡邊 宏

1月7日、一足早く成人の日のお祝いをしました。今年、成人の日を迎えた2名は、理事長との茶話会に参加。理事長は、何事も失敗を恐れず挑戦して欲しい。そういう体験は人生を豊かにする。楽天的に楽しく仕事をしていこうと新成人に話をされ、記念のプレゼントを贈られました。

1月7日成人の日お祝い



笠岡市主催
 障がいのある人の
 作品展示会
 障害者週間(12月3日～9日)に先立って11月17日は保健センターで、11月19日～22日は笠岡市役所の玄関前スペースで障がいのある人の作品が展示されました。その中で「就労継続支援B型 Apple」の利用者様は、がんばったで賞を受賞されました。



Apple 作品



作品こうのしま荘

多職種連携で 入居者様の可能性を繋げる ～ Let's ダイエット～



天神介護老人保健施設

理学療法士 石井菜々 管理栄養士 佐々木麻衣

天神老健では、ご利用者様の機能訓練や在宅復帰を目指すため、多職種が連携してお一人おひとりのケアに携わっています。今回、サルコペニアと診断された方に栄養アプローチを行い、リハビリテーション効果が高められた症例について、第25回岡山県介護老人保健施設大会で症例報告の機会をいただきました。サルコペニアとは筋量低下と筋力もしくは身体機能の低下が生じる病的な状態を言い、早期

に予防と改善が必要です。そのためには、リハビリと栄養の関係が重要なため検討していきました。その結果、歩行速度や栄養状態の改善・筋量の増加につながる事ができました。今後、運動療法と栄養療法のどちらかに偏ると栄養状態の改善・機能改善が困難となるため、多職種の連携体制をより徹底させご利用者様の健康維持・増進に努めていきたいと思っております。



ボランティア活動報告

●天神介護老人保健施設

傾聴ボランティア

神田 富子様 他

笠岡市認知症介護ボランティアの会様

生花クラブボランティア

長安 栄子様

壁紙作成ボランティア

富岡保育園(園児)様

訪問ボランティア

ひまわり会様

笠岡市介護ボランティア 5名

餅つきボランティア

藤本 宏明様、関口 宏様

●特別養護老人ホーム天神荘

生花クラブ手伝い

有岡 邦子様、山本 睦巳様

後谷 清子様

茶房てんじん手伝い 宮澤 光乃様

国際ソロプチミスト笠岡

佐藤 智子様、永山 裕美子様

仁科 千鶴子様、津田 美津子様

室田 啓子様

散歩 小見山 峰子様

慰問

笠岡市立大島中学校 1年生 5名

シヨパンクラブ

福田 暎枝様、塚本 孝子様

藤井 貞子様、谷本 恵子様

●障害者支援施設こうのしま荘

慰問オペラコンサート 笠崎 ゆき様

●慰問(童心劇団マンボウ)

朝野 ばく様、蔵田 祥子様

原田 知恵子様、森 正樹様

山本 昇様、山本 美知江様

慰問(おやしバンド)

安西 友則様、來間 憲治様

笹田 恒男様、白神 紀子様

杉本 時子様、瀬戸丸 通泰様

中村 敬子様、西川 幸司様

松田 隆様、森田ゆかり様

レクレーション 小見山 峰子様

清掃ボランティア

佐藤 裕子様、平原 すみ子様

山本 真紀子様、小見山 峰子様

●こうのしま介護老人保健施設

島原 正登様、島原 泰子様

●傾聴ボランティア

笠岡市認知症介護ボランティアの会様

訪問ボランティア

ひまわり会様、愛の善意銀行様

●軽費老人ホームケアハウスこうのしま

傾聴ボランティア

あじさいの会様 2名

カラオケクラブ

ドレミの会様 7名

●秋の一日旅行

有岡 裕子様、後谷 清子様

神田 富子様、小見山 和子様

小見山 宏子様、斉藤 征子様

クリスマス忘年会

かみしまコーラス様 16名

*ご寄付をいただきました

西山 巖様

井原 信行様

社会福祉法人 山陽新聞社会事業団様

皆様の善意に感謝申し上げますとともに、

施設のために大切にに使わせていただきます。



おめでとう

〔平成30年10月〜12月〕

表 彰

● 笠岡市優良介護従事者表彰

天神介護老人保健施設
天神荘ホームヘルプサービス
特別養護老人ホーム天神荘

守安 雅之
小林 貴恵
藤井 章雅



✕ ご結婚

● 特別養護老人ホーム天神荘

リスタ ユリヤンティさん
旦那様 エギスリヤントさん
〔入籍〕平成30年11月11日



● 障害者支援施設こうのしま荘

フィットリアシさん
旦那様 トリアン アフリアントさん
〔入籍〕平成30年12月22日



✕ ご出産

● 障害者支援施設こうのしま荘

佐々木 里帆さん
お子様 杏楓ちゃん
〔お誕生日〕平成30年10月29日生れ

● 特別養護老人ホーム天神荘

三村 千里さん
お子様 紅葉ちゃん
〔お誕生日〕平成30年10月8日生れ



クイズ

クイズに答えて 素敵な賞品をゲットしよう!

Q1

先日、2025年の万博開催国が日本に決まりましたが、開催される都市は次のうちどれでしょうか?

- ① 大阪
- ② 東京
- ③ 福岡

Q2

カブトガニ駅伝が開催されるほど笠岡市はカブトガニが有名ですが、さてカブトガニは何科の動物でしょうか?

- ① カニ科
- ② ヤドカリ科
- ③ カブトガニ科

Q3

第69回紅白歌合戦で平成最後と云うことで特別枠での参加となった歌手は誰でしょうか?

- ① 松任谷由美
- ② 美川憲一
- ③ 北島三郎

※応募締め切り：2月末日

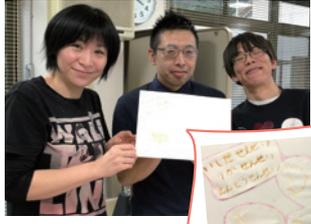
各施設に応募用紙と応募箱を設置します。正解者の中より抽選にて5名の方に素敵な賞品をご用意しています。当選者は次回発行の誌面にて発表させていただきます。ふるってご応募ください!

秋号クイズの答え ①、②、③
当選者発表

- 大景 安雄様
- 小田 婦三恵様
- 池田 志津恵様
- 中村 芳恵様
- 藤井 晴美様
- 田村 一三様
- 石井 栄様

News

障害者支援施設 こうのしま荘リハビリ室から 理学療法士 石田忠正



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、賑やかな新年をお迎えのことと思います。さて話は変わりますが、お正月の楽しみは人それぞれだと思います。私自身は、幼少の頃にもらったお年玉や年賀状を思い出します。おじいちゃんからもらったお年玉は、その時のやり取りを思い出せるほど、私の中では一大イベントでした。さて今年、いただきました。お年玉!! 利用者様を書いてくださったメッセージが、リハビリ室へ届いていました。今年も頑張るぞ!と思わせてくれる、心温まるお年玉でした。今年もこうのしま荘リハビリ室は、利用者様に寄り添い頑張っていきます!